



2008 年 9 月 8 日

会社名 住友化学株式会社
代表者名 社長 米倉 弘昌
コード番号 4005
上場取引所 東証・大証 1 部
問合せ先
執行役員コーポレートコミュニケーション部長
下田 尚志 (TEL:03-5543-5102)

「ペトロ・ラービグ社」の対外公表内容のお知らせ

当社の持分法適用会社である「ラービグ・リファイニング・アンド・ペトロケミカル・カンパニー（ペトロ・ラービグ社）」で進める石油精製と石油化学の統合コンプレックス事業計画「ラービグ計画」について、「ペトロ・ラービグ社」が、添付の内容を対外公表いたしましたので、お知らせいたします。

以 上

【添付】 「ペトロ・ラービグ社」2008 年 9 月 7 日開示資料の和文抄訳

（参考）

「ペトロ・ラービグ社」の概要

1. 社 名 : ラービグ・リファイニング・アンド・ペトロケミカル・カンパニー
2. 設 立 : 2005 年 9 月
3. 資本金 : 8,760 百万サウジ・リアル
4. 出資比率 : 住友化学 37.5%、サウジ・アラムコ社 37.5%、一般投資家 25%
5. 本社所在地 : サウジアラビア王国 ラービグ
6. CEO : Saad F Al-Dosari

ラービグ石油精製設備の「ペトロ・ラービグ社」への移管について

「ラービグ・リファイニング・アンド・ペトロケミカル・カンパニー（ペトロ・ラービグ社）」は、2008年9月6日の同社取締役会において、これまでサウジアラビアン・オイル・カンパニー（サウジ・アラムコ社）が運営してきたラービグの石油精製設備（簿価：2億3千万米ドル）について、2008年10月1日をもって運営や修繕などの業務を含め全面的に引き継ぐことを承認いたしました。

「ラービグ計画」の建設状況は、8月末時点で97.6%の進捗率となっており、用役や電力関係など設備のいくつかはすでに稼動を開始しています。エタン用パイプラインやブタン用パイプライン等の設備についてはサウジ・アラムコ社からの原料受入の準備が整い、その他の設備についても稼動開始に向けた準備が着実に進められています。

「ペトロ・ラービグ社」の取締役会は、いくつかの技術的な課題のために一部設備の稼動開始が2009年第一四半期となる可能性があること、ならびに、「ラービグ計画」の総投資額の3%にあたる3億米ドルの追加費用が発生する可能性があることを、合わせて確認いたしました。

昨今同様の大型プロジェクトでもこうしたスケジュールの見直しが行われておりますが、「ペトロ・ラービグ社」としても、本コンプレックスの早期の全面稼動に向けて、引き続き尽力していく考えです。

以 上